

平成27年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	老人デイサービスセンターかんばらの里		
管理者名	社会福祉法人秋葉福祉会	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31年
担当課	秋葉区 健康福祉課		
所在地	新潟市秋葉区古田616番地7		
根拠法令	老人福祉法		
設置条例	新潟市老人デイサービスセンター条例		
施設概要	(1)開設月日（建築年）：昭和63年4月1日 (2)施設規模：鉄筋コンクリート造平屋建／敷地面積 2,005.00 m ² ／延床面積 359.39 m ² (3)施設内容：食堂・機能訓練室・静養室はワンフロアー，相談室、浴室、事務室，厨房，トイレ (4)定員：（介護予防）通所介護：30名 (5)休館日：なし (6)開館時間：午前7時から午後7時まで (7)サービス提供時間：午前9時から午後5時まで		

施設設置目的
老人の健康な心身の保持と安定した生活の維持を図るため，老人福祉法第15条第2項の規定に基づき，老人デイサービスセンターを設置する。
管理・運営に関する基本理念，方針等
【管理運営に関する基本的事項】 (1) 高齢者の健康な心身の保持と安定した生活の維持を図るために設置された施設であることを十分に認識し，設置目的に沿った管理運営を行う。 (2) 公の施設であることを認識し，市民の平等利用が確保されるように公平な管理運営を行う。 (3) 効果的・効率的な管理運営を行い，経費の削減に努める。 (4) 利用者や地域住民の意見を管理運営に反映させる。 (5) 利用者からの苦情を解決する体制を取り，サービスの向上に努める。 (6) 近隣住民や他の組織，事業者と良好な関係を維持する。 (7) 省エネルギーに努めるとともに，廃棄物の発生を抑制し，環境に配慮した管理を行う。 (8) 個人情報の保護を徹底し，その取り扱いを適正に行える体制を整える。 (9) 法令等を遵守した管理運営を行う。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度80%以上	年に1回のアンケートを利用者及び居宅介護支援事業所に向けて実施した。	A	利用者アンケートにおいて80%以上の満足度を達成している。
	苦情・要望に対する対応	1週間以内に対応	平成27年度は10件の苦情があったが、ケアマネジャーとも連携し対応した。	A	苦情・要望に関してはサービス向上の機会ととらえ即日に対応した。
財 務	※公設民営、介護報酬で運営させているため、委託料なし				
業 務	事件・事故等発生時の対応の適切さ	・対応マニュアル等の有無 ・避難訓練等の実施(年2回以上)	対応マニュアル有 避難訓練については、年2回実施し、うち1回は併設の特養と地域消防団と合同で実施した。	A	交通事故マニュアルについては、平成27年度に見直しをした。事故発生時は速やかにご家族及びケアマネジャーへ連絡し、スムーズに対応ができた。
	個人情報保護の徹底	・対応マニュアル等の有無 ・個人情報保護の遵守	対応マニュアル有 新人研修、部署内研修において周知し、徹底している。	A	平成27年度は運転手研修でも周知し、徹底を図った。
	管理運営者としての適切さ	行政機関からの指導監査等における指摘事項の有無	設備点検は、適正に外部業者に委託して行った。	B	アンケート結果の掲示がなかった。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	マニュアルについては、随時見直しと追加を行い、部署内研修で周知した。	A	業務仕様書の遵守は実施している。
人 材	適切な人員配置	基準以上の職員数の配置	人員配置は適正に配置している。	A	適正な人員配置はできている。
	職員の資質向上の取り組み	技能・技術を維持向上するための研修の実施	積極的に外部研修に参加し、伝達研修を行った。	A	正職員は年に1回以上の外部研修に参加し、知識と資質の向上に努めた。また、内部での伝達研修を行い、パート職員も含めて周知を図った。
指定管理者記載欄(アピルしたい事項・未達成項目への改善策等)					
<ul style="list-style-type: none"> ・365日営業。朝7時から夜19時までの延長利用に対応し、ご利用者の要望に答えている。 ・機能訓練指導員は、理学療法士・言語聴覚士を配置し専門性の高い機能訓練を提供している。 ・サービス提供時間帯を通じて看護師を配置し、医療依存度の高いご利用者にも安心していただけるサービスを提供している。 ・アンケート結果の掲示がなかったことについての指摘を受け、改善策として年間行事計画にアンケート結果の掲示について明記し、集計後は速やかに掲示することとした。 					
所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)					
<ul style="list-style-type: none"> ・実績については定員30人のところ1日の利用者数22人を目標とした。年度当初は新規利用者も多く一時的に平成26年度に落ち込んだ実績を回復したが、その後入院を機にショートステイや施設入所に移行される方も多く結果的には1日平均21.2人の利用となり目標数値に届かなかった。 ・機能訓練については、3カ月毎に利用者の自宅を訪問して希望や状況把握に努め、在宅生活の継続を目標に支援してきた。 ・法人で利用者アンケートを実施した。当事業所についても「良い」との評価を得た。しかし「笑顔で対応してほしい」との意見もいただいた。平成28年度については「笑顔と丁寧な言葉づかい」を重点目標に掲げ、利用者に満足していただけるデイサービスを目指している。 ・外部研修に参加し、パートも含めた伝達研修を実施するなど積極的に技能・技術の維持向上に努めている。 					